

年表でみる新型コロナウイルス感染症と日本のオペラ界（2021年）

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、2021年に行政が実施した対応と、それを受けたオペラ界の主な動きを時系列で記録した。

月日	感染拡大期区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
2021年 1月5日（火）	感 染 拡 大 期 第 3 波	文化芸術推進フォーラム、クラシック音楽公演運営推進協議会、（公社）全国公立文化施設協会の連名で、要望書「緊急事態宣言のイベント（舞台芸術公演等）開催について」を新型コロナウイルス対策担当大臣に提出	
1月7日（木）		緊急事態舞台芸術ネットワーク、「1都3県を対象とした緊急事態宣言発出を受けて」を発表	2度目の緊急事態宣言を4都県（埼玉・千葉・東京・神奈川）に発出。8日～2月7日
1月8日（金）			（全国の新規感染者数が8,045人に＝第3波ピーク） イベント開催制限：人数上限5,000人以下、かつ収容率50%以下の要件に厳格化、あわせて20時までの営業時間短縮の働きかけ
1月12日（火）		（一社）日本音楽事業者協会、（一社）日本音楽制作者連盟、（一社）コンサートプロモーターズ協会、（一社）日本音楽出版社協会の連名で、「緊急事態宣言下におけるライブイベント公演の開催に関する共同声明」を発表	
1月13日（水）			緊急事態宣言、7府県（栃木・岐阜・愛知・京都・大阪・兵庫・福岡）に追加発出。14日～
1月14日（木）		新国立劇場、《トスカ》夜公演（2月3日）および《フィガロの結婚》夜公演（2月9日）の開演時間繰り上げを発表	中国や韓国など11の国と地域で実施しているビジネス関係者らの往来停止（外国人の入国が全面的に停止）
1月18日（月）		（公社）全国公立文化施設協会、公立の劇場・音楽堂等で実施される公演等の動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」を開設（令和2年度文化庁戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」による委託）	
1月22日（金）			事業者や感染者への罰則などを盛り込んだ、新型コロナウイルス等対策特別措置法等の改正案、閣議決定
1月23日（土）			（全国の累計死者数5,000人突破）
1月25日（月）		東京二期会が初のクラウドファンディング開始（同年11月より第2次クラウドファンディング開始）	厚生労働省、新型コロナウイルスワクチンの接種開始から9週間以内にすべての高齢者が1回目の接種を受けられる体制を整備するよう自治体に指示
1月28日（木）			令和2年度第3次補正予算成立。文化庁「コロナ禍における文化芸術活動支援」に370億円
2月2日（火）			緊急事態宣言、栃木県は2月7日をもって解除、10都府県は延長。～3月7日
2月3日（水）			改正新型コロナウイルス等対策特別措置法等が成立、13日より施行。「まん延防止等重点措置」を新設

イベント開催に対する措置（コンサートに関わるもの）ほか	
東京	大阪
緊急事態宣言 イベント開催制限：人数上限5,000人以下、かつ収容率50%以下の要件に厳格化、あわせて20時までの営業時間短縮の働きかけ。～2月7日（その後3月21日まで延長）	
	緊急事態宣言 イベント開催制限：人数上限5,000人以下、かつ収容率50%以下の要件に厳格化、あわせて20時までの営業時間短縮の働きかけ。～2月7日（その後2月28日まで延長）

作成：昭和音楽大学オペラ研究所

月日	感染拡大 区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
2月10日(水)	感 染 拡 大 期 第 3 波	文化芸術推進フォーラム、クラシック音楽公演運営推進協議会、緊急事態舞台芸術ネットワーク、(公社)全国公立文化施設協会の連名で、「緊急要望：『まん延防止等重点措置』のイベント(舞台芸術公演等)開催について」を新型コロナウイルス対策担当大臣に提出	
2月12日(金)		新国立劇場、新制作オペラ《夜鳴きうぐいす》《イオランタ》(4月4、6、8、11日：新国立劇場オペラパレス)に外国人歌手、指揮者、演出家等の来日が不可能になったことを受け、一部出演者を変更のうえ、リモートで演出等を行うことを発表	
2月14日(日)			厚生労働省、米製薬会社ファイザーのワクチンを承認(国内初の新型コロナウイルスのワクチン承認)
2月17日(水)			医療従事者を対象に国内でのワクチン先行接種開始
2月19日(金)			文化庁設置の感染症対策に関するアドバイザーボード(文化芸術の活動の継続・発展に関する専門家会合)、「文化芸術活動の継続・発展に向けた感染症対策の在り方について」を公表
2月22日(月)			経済産業相、「コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金(J-LODlive補助金)」募集開始
2月26日(金)	感 染 拡 大 期 第 4 波		緊急事態宣言、6府県(岐阜・愛知・京都・大阪・兵庫・福岡)で2月28日をもって解除
3月1日(月)			
3月5日(金)			緊急事態宣言、4都県(埼玉・千葉・東京・神奈川)で延長。～21日
3月10日(水)		(公財)日本舞台芸術振興会および日本経済新聞社、10～11月に予定されていたウィーン国立歌劇場の来日公演見合わせを発表	
3月11日(木)		東京・春・音楽祭2021、入国制限の影響により、《バルジファル》(4月2、4日：東京文化会館大ホール)の公演中止を発表	
3月18日(木)		文化芸術推進フォーラム、文化芸術振興議員連盟の勉強会にて、調査「新型コロナウイルス感染症がもたらした文化芸術への甚大な打撃」の中間報告を発表	
3月19日(金)		(同日からの小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIX《ラ・ボエーム》(3月19、21、24、28日：京都、東京、愛知)の全公演中止。2020年10月1日に中止発表済)	
3月20日(土)			東京オリンピック・パラリンピックについて、海外からの一般観客の受け入れ断念を決定
3月22日(月)	波		緊急事態宣言を全面解除
3月30日(火)			文化庁、令和2年度第3次補正予算事業「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」募集開始

イベント開催に対する措置(コンサートに関わるもの)ほか	
東京	大阪
	緊急事態宣言解除 イベント開催制限：収容率は大声なし100%以内・大声あり50%以内、人数上限は5,000人以下、又は収容定員50%以内(≦10,000人)のいずれか大きい方を要請。～3月21日(その後4月11日まで延長)
緊急事態宣言解除 イベントの開催制限：収容率は大声なし100%以内・大声あり50%以内、人数上限は5,000人又は収容定員50%以内(≦10,000人)のいずれか大きい方を要請、21時までの営業時間短縮をを要請	

				イベント開催に対する措置（コンサートに関わるもの）ほか	
月日	感染拡大 期区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府	東京	大阪
3月31日（水）	感 染 拡 大 期 第 4 波	東京・春・音楽祭2021、指揮者のリッカルド・ムーティが来日し、「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京」関連公演等を開催すると発表	文化庁、令和2年度第3次補正予算事業「文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業」募集開始		
4月1日（木）		12月に開催予定のベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2020（藤原歌劇団×ヴァッレ・ディトリア音楽祭提携）《ジュリエッタとロメオ》、入国制限措置で招聘アーティストの来日が不可能となり、公演延期を発表（2022年3月17、19日に延期）			
4月5日（月）			まん延防止等重点措置、初適用（宮城・大阪・兵庫）		まん延防止等重点措置適用。～5月5日 イベント開催制限：収容率は大声なし 100％以内・大声あり 50％以内、人数上限5,000人以下を要請。～5月5日
4月12日（月）			高齢者へのワクチン優先接種開始	まん延防止等重点措置適用。～5月11日 イベント開催制限：大声なしの場合は、収容定員 5,000 人以下は収容定員まで、5,000 人超～は 5,000 人まで、大声ありの場合は、収容定員が 10,000 人までは収容定員の半分以上、10,000 人超は 5,000 人まで、20時までの営業時間短縮を要請。～5月11日	
4月14日（水）			文化庁、令和2年度第3次補正予算事業「劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業」募集開始		
4月22日（木）		（公社）全国公立文化施設協会、緊急要望「緊急事態宣言に伴う休業要請（公立文化施設）とイベント（舞台芸術公演等）開催について」を新型コロナウイルス対策担当大臣宛に提出			
4月23日（金）		（公社）全国公立文化施設協会、緊急要望「緊急事態宣言におけるイベント開催への適切な対応と補償について」を、新型コロナウイルス対策担当大臣宛に提出	3度目の緊急事態宣言、4都府県（東京・京都・大阪・兵庫）に発出。25日～5月11日 イベント開催制限：宣言対象地域は社会生活の維持に必要なものを除いて無観客開催。25日～5月11日	25日よりイベントの無観客での開催要請を決定	
4月24日（土）		日本芸術文化振興会、25日～5月11日の国立劇場、国立演劇場、国立能楽堂、国立文楽劇場での主催公演の中止を発表 新国立劇場、25日～5月11日の主催公演の中止を発表		緊急事態宣言発出を受け、都内の博物館等の施設が臨時休館	
4月25日（日）		（新国立劇場、同日の《ルチア》）千秋楽公演中止。4月24日に中止発表済）		緊急事態宣言 イベント開催：原則として無観客等での開催を要請。～5月11日	緊急事態宣言 イベント開催：無観客開催を要請。～5月15日（その後5月31日まで延長）
4月26日（月）			（全国の累計死者数1万人を突破） デルタ株の国内感染事例を発表 文化庁、令和2年度第3次補正予算事業「ARTS for the future!」募集開始 文化庁、令和2年度第3次補正予算事業「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」募集開始		
5月5日（水）		（一社）日本音楽事業者協会、（一社）日本音楽制作者連盟、（一社）コンサートプロモーターズ協会、（一社）日本音楽出版社協会の連名で、「緊急事態宣言の延長に際しての声明文」を発表			
5月6日（木）		緊急事態舞台芸術ネットワーク、声明「緊急事態宣言期間延長に際して」を発表			
5月7日（金）			緊急事態宣言、愛知・福岡に追加発出。12日～31日／4都府県（東京・京都・大阪・兵庫）で延長。～31日		
5月8日（土）		新国立劇場、緊急事態宣言延長にともない、《ドン・カルロ》5月20日夜公演の開演時間繰り上げを発表	（全国の新規感染者数が7,244人に＝第4波ピーク）		

月日	感染拡大 期区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
5月9日(日)	感 染 拡 大 期 第 4 波	日本芸術文化振興会、国立劇場小劇場、国立演芸場、国立能楽堂の12日以降の主催公演再開を発表	
5月11日(火)			文化庁長官、文化庁公式Webサイトにて「文化芸術活動に関わるすべての皆様へ」と題したメッセージを公開
5月12日(水)			宣言対象地域のイベント開催制限：収容率50%以内、人数上限は5,000人、営業時間は21時まで緩和
5月14日(金)			緊急事態宣言、3道県(北海道・岡山・広島)に追加発出。16日～31日
5月21日(金)			緊急事態宣言、沖縄に追加発出。23日～6月20日 厚生労働省、米製薬会社モデルナと英製薬会社アストラゼネカの新型コロナウイルスワクチンを承認
5月24日(月)			東京と大阪に設置された大規模接種会場でワクチンの接種開始
5月28日(金)			緊急事態宣言、9都道府県(北海道・東京・愛知・大阪・兵庫・京都・岡山・広島・福岡)で延長。～6月20日
5月29日(土)		大阪国際フェスティバル、《泥棒かささぎ》(演奏会形式、6月5日：フェスティバルホール)を2022年へ延期すると発表	
6月1日(火)			
6月3日(木)		早稲田大学演劇博物館 2021 年度春季企画展「Lost in Pandemic 一失われた演劇と新たな表現の地平」開催。～8月6日	
6月17日(木)	感 染 拡 大 期 第 5 波		緊急事態宣言、沖縄で延長。～7月11日
6月20日(日)			緊急事態宣言、9都道府県(北海道・東京・愛知・大阪・兵庫・京都・岡山・広島・福岡)で解除
6月21日(月)			ワクチンの職域接種開始
6月23日(水)		藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2021 公演《蝶々夫人》、6月25日公演の開演時間繰り上げを発表	
6月25日(金)			ワクチンの1日の可能配送量が上限に達したことから職域接種の新規受付を一時停止
7月5日(月)			文化庁、国立劇場における文化芸術関係者向け第1回目職域接種を開始
7月7日(水)		茨城県医師会等の要請を受け、「ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2021」(8月7～9、14、15日：茨城県・国営ひたち海浜公園)開催中止決定	
7月8日(木)			4回目の緊急事態宣言、東京に追加発出。12日～8月22日／沖縄は延長。～8月22日 東京オリンピック、4都県(埼玉・千葉・東京・神奈川)の会場での無観客開催が決定

イベント開催に対する措置(コンサートに関わるもの)ほか	
東京	大阪
イベント開催制限：収容定員は10,000以下は収容定員の50%・10,000人超は5,000人まで、21時までの時間短縮を要請。12日～31日(その後6月20日まで延長)	
	6月1日よりの休日(土・日)のイベント開催は無観客・オンライン配信等での開催要請を決定
	イベント開催制限：平日は収容率50%以内かつ人数上限5,000人まで、21時までの営業時間短縮、休日は無観客オンライン配信等での開催を要請。～6月20日
緊急事態宣言、解除。まん延防止等重点措置へ移行。～7月11日。 イベント開催制限(劇場・文化会館等)：大声なしの場合は上限人数5,000人かつ収容率100%以内、大声ありの場合は上限人数5,000人かつ収容率50%以内、21時までの時間短縮を要請	緊急事態宣言、解除。まん延防止等重点措置へ移行。～7月11日
	イベント開催制限：収容率は大声なしの場合は100%以内・大声ありの場合は50%以内、人数上限は5,000人、21時までの時間短縮を要請。～7月11日(その後8月22日まで延長)
	まん延防止等重点措置延長。～22日

月日	感染拡大 区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
7月10日(土)	感 染 拡 大 期 第 5 波	(一社)日本音楽事業者協会、(一社)日本音楽制作者連盟、(一社)コンサートプロモーターズ協会、(一社)日本音楽出版社協会の連名で、「コロナ禍におけるライブ活動に関する共同声明」を表明	
7月12日(月)			
7月15日(木)		新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2021《カルメン》、公演関係者に発熱の症状があったため、初日と翌日(7月15、16日:新国立劇場)の公演中止を発表(その後17、19日の公演は実施)	
7月16日(金)		東京二期会《ファルスタッフ》、PCR検査の結果、出演者に陽性者が出たため、初日(7月16日:東京文化会館)の公演中止を発表(その後17日～19日の公演は実施)	
7月19日(月)		文化芸術推進フォーラム、『新型コロナウイルス感染症拡大による文化芸術界への甚大な打撃、そして再生にむけて 調査報告と提言』を公開	
7月20日(火)		藤原歌劇団《清教徒》、9月10日夜公演の開演時間繰り上げを発表	
7月21日(水)		文化芸術振興議員連盟、文化芸術推進フォーラムの連名で、文部科学大臣らに緊急要望「コロナ禍、甚大な打撃を受けた文化芸術へのさらなる支援と再生のための法的基盤整備と予算増額の要望」を提出	
7月23日(金)			
7月30日(金)			緊急事態宣言、4府県(埼玉・千葉・神奈川・大阪)に追加発出。8月2日～31日／東京・沖縄は延長。～8月31日
8月2日(月)		東京文化会館 オペラ夏の祭典 2019-20 Japan⇄Tokyo⇄World《ニュルンベルクのマイスタージンガー》、公演関係者に感染が確認されたため、4日の公演中止を発表(8月4日:東京文化会館)(その後7日公演も中止)	政府、重症患者や重症化リスクの高い人以外は原則自宅療養を基本とする方針を発表
8月6日(金)			(全国の累計感染者数が100万人を突破)
8月8日(日)			
8月9日(月)			文化庁、国立劇場における文化芸術関係者向け第2回目職域接種を開始
8月16日(月)			東京パラリンピック、全会場での無観客開催が決定
8月17日(火)			緊急事態宣言、7府県(茨城・栃木・群馬・静岡・京都・兵庫・福岡)に追加発出。20日～／6都府県(埼玉・千葉・東京・神奈川・大阪・沖縄)は延長。～9月12日
8月19日(木)			文化庁、国立新美術館における文化芸術関係者向け第1回目職域接種を開始
8月20日(金)		「フジロックフェスティバル2021」、チケット販売を例年の半分程度に絞る等の対策のうえ開催(20日～22日:新潟県・苗場スキー場)	(全国の新規感染者数が25,975人に＝第5波ピーク)
8月24日(火)			

イベント開催に対する措置(コンサートに関わるもの)ほか	
東京	大阪
緊急事態宣言 イベント開催制限:収容定員10,000人以下は収容定員の半分まで、10,000人超は5,000人まで、21時までの時間短縮を要請。～8月22日(その後9月12日まで延長)	
東京オリンピック開幕	
	緊急事態宣言 イベント開催制限:人数上限5,000人以下、かつ収容率は50%以下に、21時までの時間短縮の要請。～8月31日(その後9月30日まで延長)
東京オリンピック閉幕	
東京パラリンピック開幕	

月日	感染拡大 期区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
8月25日(水)	感 染 拡 大 期 第 5 波		緊急事態宣言、8道県(北海道・宮城・岐阜・愛知・三重・滋賀・岡山・広島)に追加発出。27日～9月12日
8月29日(日)		野外音楽フェス「NAMIMONOGATARI2021」(8月29日：愛知県国際展示場)開催。国や県の実請、ガイドラインを無視して開催したとして、地元自治体が抗議を表明	
9月2日(木)		(一社)コンサートプロモーターズ協会、(一社)日本音楽制作者連盟、(一社)日本音楽事業者協会、(一社)日本音楽出版社協会の連名で、昨今の一部野外イベント開催に関する共同声明を発表	
9月5日(日)			
9月9日(木)			緊急事態宣言、宮城・岡山(～12日)を除く19都道府県で延長。～30日
9月16日(木)			文化庁、国立新美術館における文化芸術関係者向け第2回目職域接種を開始
9月28日(火)			緊急事態宣言・まん延防止等重点措置を30日の期限をもって全面解除と決定
10月1日(金)			緊急事態宣言・まん延防止等重点措置、全面解除
10月18日(月)		(公社)全国公立文化施設協会、「劇場・音楽堂等の運営に関するコロナ感染症影響調査」を開始(文化庁委託事業「令和3年度 劇場・音楽堂等基盤整備事業」)	
10月24日(日)			
10月25日(月)			
10月31日(日)			
11月1日(月)			
11月8日(月)			ビジネス目的の入国者について、10日間の待機期間を3日間に短縮 ビジネス目的等の外国人の新規入国が再開
11月19日(金)			新型コロナウイルス感染症対策本部、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を全部変更し、イベント開催時における「感染防止安全計画」策定や「ワクチン・検査パッケージ制度」を適用した制限緩和を決定。25日～
11月22日(月)		新国立劇場、主催公演等の映像配信を行うプラットフォーム「新国デジタルシアター」を開設	

イベント開催に対する措置(コンサートに関わるもの)ほか	
東京	大阪
東京パラリンピック閉幕	
緊急事態宣言、解除。リバウンド防止措置期間に移行。～10月24日 イベント開催制限：大声なしの場合、5,000人以下は収容定員まで可・5,000人超～10,000人以下は5,000人まで可・10,000人超～20,000人以下は収容定員の半分まで可、大声ありは20,000人以下まで収容定員の半分まで、20,000人超はいずれの場合も10,000人まで。～10月30日	緊急事態宣言、解除 イベント開催制限：収容率は大声なし100%以内・大声あり50%以内、人数上限5,000人以下、又は収容定員50%以内(≦10,000人)のいずれか大きい方、21時までの営業時間短縮を協力要請。～10月31日(その後10月24日までに短縮)
リバウンド防止措置期間を終了し、10月25日から「基本的対策徹底期間」に移行。～11月30日	
	イベント開催制限：収容率はそのまま、人数上限5,000人、又は収容定員50%以内(≦10,000人)のいずれか大きい方を要請。～10月31日
イベント開催制限：大声なしの場合、5,000人以下は収容定員まで、5,000人超～10,000人以下は5,000人まで、10,000人超は収容定員の半分、大声ありの場合は収容定員の半分まで要請。～10月31日(その後11月30日まで延長)	
	イベント開催制限：収容率そのまま、人数上限5,000人、又は収容定員50%以内のいずれか大きい方を要請。～11月30日

月日	感染拡大 期区分	オペラ・舞台芸術に関わる事項	政府
11月25日(木)	感 染 拡 大 期 第 5 波		(南アフリカでワクチンの効果を低下させる新たな変異ウイルスの発見が公表される)
11月26日(金)			(WHO、新変異ウイルス「オミクロン株」を懸念される変異株に指定)
11月30日(火)			オミクロン株感染者、日本初確認 全世界からの外国人の新規入国を原則停止
12月1日(水)			国土交通省、日本到着の国際線の新規予約停止を要請(翌2日に要請取り下げ) 医療従事者を対象に新型コロナワクチン3回目の接種開始
12月20日(月)	感 染 拡 大 期 第 6 波		デジタル庁、新型コロナワクチン接種証明書アプリ運用開始
12月22日(水)		東京二期会、《影のない女》新制作公演(2022年2月)を、外国人スタッフの来日見通しがたたないため中止と発表。中止にともなう代替公演として《フィガロの結婚》の上演を発表	
12月24日(金)			

※本年表は、政府・自治体等の発表資料、各種報道に基づく情報のほか、以下の資料に掲載された年表等を参考にして2022年11月末時点に作成した。
※感染拡大期の区分については、便宜的に大阪府の区分(2020年10月10日～2021年2月28日＝第3波、3月1日～6月20日＝第4波、6月21日～12月16日＝第5波、12月17日～2022年6月24日＝第6波)に従った。
※政府の補助金・助成金事業の募集が数次にわたる場合は、2021年における初回募集開始のみ記載した。

(主要参考資料)
早稲田大学坪内博士記念演劇博物館(監修)、後藤隆基(編著)『ロスト・イン・パンデミック 失われた演劇と新たな表現の地平』春陽堂書店、2021年6月。
文化芸術推進フォーラム『新型コロナウイルス感染症拡大による文化芸術界への甚大な打撃、そして再生に向けて 調査報告と提言』2021年7月。
『新国立劇場令和3年度年報』公益財団法人新国立劇場運営財団、2022年9月。
NHK 特設サイト新型コロナウイルス (https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/)

イベント開催に対する措置(コンサートに関わるもの)ほか	
東京	大阪
イベント開催制限: 大声なしの場合、収容定員 5,000 人以下は収容定員まで、5,000 人超～10,000 人は 5,000 人まで、10,000 人超は収容定員の半分まで、「感染防止安全計画」策定の場合(参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50% 超のイベント、大声なし)は、収容定員まで、大声ありは収容定員の半分までを要請	イベント開催制限: 「感染防止安全計画」策定の場合は(参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50% 超のイベント、大声なしの担保が前提) 収容率は 100% 以内、人数上限は収容定員まで、策定しない場合は、収容率は大声なしは 100%、大声ありは 50%、人数上限は 5,000 人又は収容定員 50% のいずれか大きい方を要請
	府内で国内初のオミクロン株の市中感染が確認されたと発表
都内でオミクロン株の市中感染が確認されたと発表	

2021 年の政府のイベント開催制限等について①（～11月30日）

		2021 年 10 月 29 日付事務連絡「今後の催物の開催制限等の取扱いについて」の別紙 1 に加筆		
		収容率 ^{※4}	人数上限 ^{※4}	営業時間短縮
緊急事態措置区域	1 月 8 日～ 3 月 21 日	50 %	5,000 人	20 時まで
	4 月 25 日～ 5 月 11 日	無観客開催（社会生活の維持に必要なものを除く。）		
	5 月 12 日～	50 %	5,000 人	21 時まで
まん延防止等重点措置	緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置解除後の経過措置（約 1 か月）	大声なし ^{※1} 100 % 以内 大声あり ^{※2} 50 % 以内	（まん延防止等重点措置の都道府県） 5,000 人	都道府県の判断
			5,000 人 又は 収容定員 50 % 以内（≦ 10,000 人） のいずれか大きい方 注：大規模施設の実証調査を実施。実証開始前 10,000 人→実証時 20,000 人に緩和。	
その他都道府県 ^{※3}			5,000 人 又は 収容定員 50 % 以内のいずれか大きい方	なし

※1 大声での歓声、声援等がないことを前提としうる場合。この判断は、実態に照らして、個別具体的に判断。この場合、収容定員 5,000 人までの施設については、満席とすることが可能となる。

※2 大声での歓声、声援等が想定される場合等。異なるグループ間では座席を 1 席空け、同一グループ（5 人以内に限る。）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は 50 % を超える場合がある。

※3 施設の使用制限は、収容率要件など、必要な感染防止策を働きかける（人数上限なし）。

※4 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。

2021 年の政府のイベント開催制限等について②（12月1日～）

		2021 年 11 月 19 日付事務連絡「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」の別紙 1 を一部改変	
		安全計画策定 ^{※1}	その他 （安全計画を策定しないイベント）
緊急事態措置区域	時短	原則要請なし ^{※2}	原則要請なし ^{※2}
	人数上限 ^{※3}	10,000 人 （ワクチン・検査パッケージ制度の適用または対象者全員検査により、収容定員まで追加可）	5,000 人
	収容率 ^{※3}	100 % ^{※4}	大声なし：100 % 大声あり：50 %
重点措置地域	時短	原則要請なし ^{※2}	原則要請なし ^{※2}
	人数上限 ^{※3}	20,000 人 （ワクチン・検査パッケージ制度の適用または対象者全員検査により、収容定員まで追加可）	5,000 人
	収容率 ^{※3}	100 % ^{※4}	大声なし：100 % 大声あり：50 %
その他都道府県	人数上限 ^{※3}	収容定員まで	5,000 人又は収容定員 50 % のいずれか大きい方
	収容率 ^{※3}	100 % ^{※4}	大声なし：100 % 大声あり：50 %

遊園地やテーマパーク等については、上記の緊急事態措置区域、重点措置区域と同様の制限を適用する。

※1 参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50 % 超のイベントに適用（緊急事態措置区域、重点措置区域においては、5,000 人超）

※2 都道府県知事の判断により要請を行うことも可能

※3 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）

※4 安全計画策定イベントでは、「大声なし」の担保が前提

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置適用状況（2021年）

公示 / 発出 適用	1月7日	1月13日	2月2日	2月26日	3月5日	3月18日	4月1日	4月9日	4月16日	4月23日	5月7日	5月7日
	1月8日	1月14日	2月8日	3月1日	3月8日	3月22日	4月5日	4月12日	4月20日	4月25日	5月9日	5月12日
北海道											まん防～5/31	
青森県												
岩手県												
宮城県							まん防～5/5			延長～5/11		
秋田県												
山形県												
福島県												
茨城県												
栃木県		宣言～2/7	終了									
群馬県												
埼玉県	宣言～2/7		延長～3/7		延長～3/21	終了			まん防～5/11		延長～5/31	
千葉県	宣言～2/7		延長～3/7		延長～3/21	終了			まん防～5/11		延長～5/31	
東京都	宣言～2/7		延長～3/7		延長～3/21	終了		まん防～5/11		宣言～5/11		延長～5/31
神奈川県	宣言～2/7		延長～3/7		延長～3/21	終了			まん防～5/11		延長～5/31	
新潟県												
富山県												
石川県												
福井県												
山梨県												
長野県												
岐阜県		宣言～2/7	延長～3/7	終了							まん防～5/31	
静岡県												
愛知県		宣言～2/7	延長～3/7	終了					まん防～5/11			宣言～5/31
三重県											まん防～5/31	
滋賀県												
京都府		宣言～2/7	延長～3/7	終了				まん防～5/5		宣言～5/11		延長～5/31
大阪府		宣言～2/7	延長～3/7	終了			まん防～5/5			宣言～5/11		延長～5/31
兵庫県		宣言～2/7	延長～3/7	終了			まん防～5/5			宣言～5/11		延長～5/31
奈良県												
和歌山県												
鳥取県												
島根県												
岡山県												
広島県												
山口県												
徳島県												
香川県												
愛媛県										まん防～5/11	延長～5/31	
高知県												
福岡県		宣言～2/7	延長～3/7	終了								宣言～5/31
佐賀県												
長崎県												
熊本県												
大分県												
宮崎県												
鹿児島県												
沖縄県								まん防～5/5		延長～5/11	延長～5/31	

☐ 宣言：緊急事態宣言適用期間 ☐ まん防：まん延防止等重点措置適用期間

作成：昭和音楽大学オペラ研究所

5月14日	5月21日	5月28日	6月10日	6月17日	7月8日	7月30日	8月5日	8月17日	8月25日	9月9日	9月28日
5月16日	5月23日	(6月1日)	6月14日	6月21日	7月12日	8月2日	8月8日	8月20日	8月27日	9月13日	9月30日
宣言～5/31		延長～6/20		まん防～7/11		まん防～8/31		延長～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
								まん防～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
							まん防～8/31	延長～9/12		延長～9/30	終了
							まん防～8/31	宣言～9/12		延長～9/30	終了
							まん防～8/31	宣言～9/12		延長～9/30	終了
まん防～6/13			終了				まん防～8/31	宣言～9/12		延長～9/30	終了
		延長～6/20		延長～7/11	延長～8/22	宣言～8/31				延長～9/30	終了
		延長～6/20		延長～7/11	延長～8/22	宣言～8/31				延長～9/30	終了
		延長～6/20		まん防～7/11	宣言～8/22	延長～8/31				延長～9/30	終了
		延長～6/20		延長～7/11	延長～8/22	宣言～8/31				延長～9/30	終了
								まん防～9/12			
まん防～6/13			終了			まん防～8/31		延長～9/12		延長～9/30	終了
								まん防～9/12			
		延長～6/20						まん防～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
							まん防～8/31	宣言～9/12		延長～9/30	終了
		延長～6/20		まん防～7/11			まん防～8/31	延長～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
		延長～6/20						まん防～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
							まん防～8/31	延長～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
		延長～6/20		まん防～7/11		まん防～8/31		宣言～9/12		延長～9/30	終了
		延長～6/20		まん防～7/11	延長～8/22	宣言～8/31				延長～9/30	終了
		延長～6/20		まん防～7/11		まん防～8/31		宣言～9/12		延長～9/30	終了
宣言～5/31		延長～6/20						まん防～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
宣言～5/31		延長～6/20						まん防～9/12	宣言～9/12	延長～9/30	終了
								まん防～9/12		延長～9/30	終了
								まん防～9/12			
									まん防～9/12		
		延長～6/20		まん防～7/11		まん防～8/31		宣言～9/12		延長～9/30	終了
									まん防～9/12		
									まん防～9/12		
まん防～6/13			終了				まん防～8/31	延長～9/12		延長～9/30	終了
									まん防～9/12	延長～9/30	終了
								まん防～9/12		延長～9/30	終了
	宣言～6/20			延長～7/11	延長～8/22	延長～8/31		延長～9/12		延長～9/30	終了